

京都の伝統産業 Traditional Industries of Kyoto

京足袋



戦前には 35 軒ほどあった京都の足袋屋も今ではわずかに数軒となったが、その優れた技術によって根強い需要をもっている。生地には吸湿性のよい木綿が用いられる。伸縮性の少ない生地を用いて、しかも足にぴったりと添う足袋に仕上げるには、高度な熟練の技が必要とされる。

制作：京都市

京都の伝統産業 Traditional Industries of Kyoto

京足袋



戦前には 35 軒ほどあった京都の足袋屋も今ではわずかに数軒となったが、その優れた技術によって根強い需要をもっている。生地には吸湿性のよい木綿が用いられる。伸縮性の少ない生地を用いて、しかも足にぴったりと添う足袋に仕上げるには、高度な熟練の技が必要とされる。

制作：京都市